

## 木曾地区水田作検討会を開催しました

実施日 12月6日（火）

場所 木曾合同庁舎講堂

内容

木曾管内の水田作における技術課題について反省検討するために、JA、町村等関係機関を参集して水田作検討会を開催しました。

主な検討課題は斑点米カメムシ対策で、南部の1等米比率を下げている要因となっています。7月から9月にかけて、管内9地点における斑点米カメムシの発消長を調査した結果、地域による発生種類、発生程度の傾向を把握することができました。また、ドローンによる空中防除の薬剤で、次年度から製造中止となる殺虫剤について、代替薬剤を選定する現地試験を農業試験場環境部と連携して実施した結果、現行の薬剤と同等の効果が確認されたものを採用することになりました。

また農業試験場環境部から、いもち病の苗箱施薬剤との体系防除における、穂いもち対象の粒剤の散布適期について助言をいただきました。

これらの検討結果をふまえ、次年度の1等米比率の向上につながるよう、啓発活動を展開します。

